

<個別案件確認表（組織委員会）>

組織委員会担当確認年月日 2018年7月4日

東京都作業部会確認年月日 2018年7月11日

事業名 通信インフラ（大会関係者向け LAN 設備）

案件名 データネットワーク関連業務委託（詳細設計）

確認の視点		組織委員会の見解	備考
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること		合意のとおり、本件については、組織委員会・国・都が分担することとなっている。	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること		本件は、通信インフラ技術の専門的な知見が必要とされ、大会固有要件を踏まえた事業運営が必要となる上、基本設計、試験環境用設計をすでに組織委員会として発注しており、引き続き組織委員会が一括して執行する事が効率的、効果的である	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	必要性	大会における通信環境の整備については、開催都市契約運用要件において定められており整備のための設計業務は必須である。	・ HCC-OR TEC 03,04 ・ OGG TEC 3.1.7.
	効率性	基本設計及び試験環境設計を実施する通信パートナーに一括して委託する事が最も効率的である。 単金については試験環境用と同等であることを確認し、外部委託先として機器パートナーを用いる事で品質およびコストを効率化している事を確認した。	
	納得性	本件は、通信サービス提供を責務とする通信パートナーに対する指定調達となる。 契約済みの電気通信供給契約に基づいた個別契約となる。	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること		本件は、平成 29 年 5 月 31 日の合意に基づき、公費負担の対象としているものであり、適切である。	

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。

<個別案件確認表（組織委員会）>

組織委員会担当確認年月日 2018年7月4日

東京都作業部会確認年月日 2018年7月11日

事業名 通信インフラ（大会関係者向け LAN 設備）

案件名 警備用ネットワーク関連業務委託（基本設計）

確認の視点		組織委員会の見解	備考
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること		合意のとおり、本件については、組織委員会・国・都が分担することとなっている。	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること		本件は、通信インフラ技術の専門的な知見が必要とされ、大会固有要件を踏まえた事業運営が必要となる上、基本設計、試験環境用設計をすでに組織委員会として発注しており、引き続き組織委員会が一括して執行する事が効率的、効果的である	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	必要性	大会における通信環境の整備については、開催都市契約運用要件において定められており整備のための設計業務は必須である。	・ HCC-OR TEC 03,04 ・ OGG TEC 3.1.7.
	効率性	基本設計及び試験環境設計を実施する通信パートナーに一括して委託する事が最も効率的である。 単金については試験環境用と同等である事を確認した。	
	納得性	本件は、通信サービス提供を責務とする通信パートナーに対する指定調達となる。 契約済みの電気通信供給契約に基づいた個別契約となる。	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること		本件は、平成 29 年 5 月 31 日の合意に基づき、公費負担の対象としているものであり、適切である。	

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。

<個別案件確認表（組織委員会）>

組織委員会担当確認年月日 2018年7月4日

東京都作業部会確認年月日 2018年7月11日

事業名 通信インフラ（大会関係者向け LAN 設備）

案件名 データネットワーク関連業務委託（インターネット回線サービス）

確認の視点		組織委員会の見解	備考
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること		合意のとおり、本件については、組織委員会・国・都が分担することとなっている。	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること		本件は、通信インフラ技術の専門的な知見が必要とされ、大会固有要件を踏まえた事業運営が必要となる上、基本設計、試験環境用設計をすでに組織委員会として発注しており、引き続き組織委員会が一括して執行する事が効率的、効果的である	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	必要性	大会における通信環境の整備については、開催都市契約運用要件において定められており整備のための発注は必須である。	・ HCC-OR TEC 03,04 ・ OGG TEC 3.1.7.
	効率性	基本設計及び試験環境設計を実施する通信パートナーに一括して委託する事が最も効率的である。 費用については標準価格と比較する事で妥当性を確認した。	
	納得性	本件は、通信サービス提供を責務とする通信パートナーに対する指定調達となる。 契約済みの電気通信供給契約に基づいた個別契約となる。	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること		本件は、平成 29 年 5 月 31 日の合意に基づき、公費負担の対象としているものであり、適切である。	

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。

<個別案件確認表（組織委員会）>

組織委員会担当確認年月日 2018年7月4日

東京都作業部会確認年月日 2018年7月11日

事業名 通信インフラ（大会関係者向け LAN 設備）

案件名 データネットワーク関連業務委託（インターネット付加サービス1）

確認の視点		組織委員会の見解	備考
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること		合意のとおり、本件については、組織委員会・国・都が分担することとなっている。	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること		本件は、通信インフラ技術の専門的な知見が必要とされ、大会固有要件を踏まえた事業運営が必要となる上、基本設計、試験環境用設計をすでに組織委員会として発注しており、引き続き組織委員会が一括して執行する事が効率的、効果的である	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	必要性	大会における通信環境の整備については、開催都市契約運用要件において定められており整備のための発注は必須である。	・ HCC-OR TEC 03,04 ・ OGG TEC 3.1.7.
	効率性	基本設計及び試験環境設計を実施する通信パートナーに一括して委託する事が最も効率的である。 費用については標準価格と比較する事で妥当性を確認した。	
	納得性	本件は、通信サービス提供を責務とする通信パートナーに対する指定調達となる。 契約済みの電気通信供給契約に基づいた個別契約となる。	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること		本件は、平成 29 年 5 月 31 日の合意に基づき、公費負担の対象としているものであり、適切である。	

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。

< 個別案件確認表（組織委員会） >

組織委員会担当確認年月日 2018年7月4日

東京都作業部会確認年月日 2018年7月11日

事業名 通信インフラ（大会関係者向け LAN 設備）

案件名 データネットワーク関連業務委託（コロケーションサービス）

確認の視点		組織委員会の見解	備考
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること		合意のとおり、本件については、組織委員会・国・都が分担することとなっている。	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること		本件は、すでに組織委員会が契約しているデータセンタを流用するため、引き続き組織委員会が一括して執行する事が効率的、効果的である	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	必要性	大会における通信環境の整備については、開催都市契約運用要件において定められており整備のための発注は必須である。	・ HCC-OR TEC 03,04 ・ OGG TEC 3.1.7.
	効率性	既存環境を提供いただいている通信パートナーに継続して委託する事が最も効率的である。 費用については契約時に締結した価格を用いる。	
	納得性	本件は、通信サービス提供を責務とする通信パートナーに対する指定調達となる。 契約済みの電気通信供給契約に基づいた個別契約となる。	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること		本件は、平成 29 年 5 月 31 日の合意に基づき、公費負担の対象としているものであり、適切である。	

* 公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。

<個別案件確認表（組織委員会）>

組織委員会担当確認年月日 2018年7月4日

東京都作業部会確認年月日 2018年7月11日

事業名 通信インフラ（大会関係者向け LAN 設備）

案件名 大会用データセンターの機器発注について

確認の視点		組織委員会の見解	備考
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること		合意のとおり、本件については、組織委員会・国・都が分担することとなっている。	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること		本件は、通信インフラ技術の専門的な知見が必要とされ、大会固有要件を踏まえた事業運営が必要となるため、組織委員会が一括して執行する事が効率的、効果的である。	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	必要性	大会における通信環境の整備については、開催都市契約運用要件において定められており整備のための発注は必須である。	・ HCC-OR TEC 03,04 ・ OGG TEC 3.1.7.
	効率性	本件は、通信インフラ技術の専門的な知見が必要とされ、大会固有要件を踏まえた事業運営が必要となるため、組織委員会が一括して執行する事が効率的、効果的である。費用については標準価格およびリース価格との比較を行い、効率性を判断した。	
	納得性	本件は、通信機器の提供を責務とする機器パートナーに対する指定調達となる。	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること		本件は、平成 29 年 5 月 31 日の合意に基づき、公費負担の対象としているものであり、適切である。	

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。